

7月17日に「IoT環境」の大宮新社屋を披露 コミュニケーションルームは 可変照明ランプ50灯で空間演出を



3階コミュニケーションルームの照明
(ダックエンジニアリング提供)



大宮支店の外観（ダックエンジニアリング提供）



4階事務所（ダックエンジニアリング提供）



水上社長



2階ショールームと各種展示機種

坪)、1階が駐車場、2階がショールーム、3階が来訪者とのコミュニケーションルーム(共有スペース)、4階が事務所となっており、「スペース的には従来の2・2倍のスペースを確保できた」という。

3階のコミュニケーションルームでは、印刷物に合わせ50個の天井ランプによる照明の色・照度・オーディオ環境などをさまざまに変化させることができる。またバーカウンターも設けており、技術的な打ち合わせから商談、懇談の場までをIoTを駆使して空間演出・環境づくりをしている。「照明の色のコントロールひとつをとっても、京都本社、上海事務所などどこからでもスマホで操作できる環境にある。検査対象として有価証券を扱っていることもあり、セキュリティ面でも社員用とお客様用とを分離したラインを構築している」としている。

3階のコミュニケーションルームにおいては、提携協力会社の木田庄一郎氏(株)木田鉄工(株)社長、柳澤隆司氏(株)ベルパック社長、廣瀬安宏氏(広瀬鉄工(株)社長)、野田武志氏(株)日西技研社長、井爪大策氏(アイマー・プランニング(株)社

ダックエンジニアリング(株) 水上好孝社長、本社(京都市南区)は7月17日、埼玉県さいたま市に所在する大宮支店新社屋(さいたま市大宮区桜木町1-314)で見学会をひらいた。

午後1時からは、提携協力会社と報道関係者向けにおこなわれ、水上社長は「この新社屋は4階建ての自社ビルで、構造設計、各フロアの照明や空間デザインについても、近未来を彷彿とさせるアイデアと先端技術を取り入れた設計になっている。ダックエンジニアリングはこれからもAIとIoTを最大限に活用しながら、最新技術を開発していくにあたって、大宮支店を未来志向あふれるインテリジェントビルにしたいという発想が実を結んだ」と竣工への想いを語った。

ダックエンジニアリングは1972年、画像処理技術を応用した印刷品質検査装置を開発・製造・販売する会社として京都市で創業。1974年に株式会社を改組、1983年には京都本社を建設した。

「オリジナルの専用画像処理LSIチップやハードウェアの開発、ソフトウェアの開発、光学設計などを自社で手がけ、国内および東南アジアを中心に世

長)、今岡雅嗣氏(互応化学工業(株)東京営業所所長)が水上社長から紹介され「この6社のご協力がなければ、弊社の最新の検査装置は開発できなかった」と6氏を讃えた。

2階のショールームには実機として縦軸型シールラベル検査装置、簡易型ラベル検査装置、グラフィック印刷検査装置(Cross over)、刷出し・抜き取り用ハイブリッド検査装置が稼働しており、オフライン枚葉印刷検査装置、ブランクス検査装置、段ボール総合検査システム等のパネルも展示されている。

展示機種を高精清次・常務取締役製品開発本部長が説明、「オフライン枚葉検査装置は検査専用の搬送機に搭載され、毎時1万枚の処理能力を持つ。表裏面の印刷の検査だけでなく、箔押し等の加工も含めた検査もできる。ダブルデリバリにより、良品と不良品との仕分けも可能だ。ブランクス検査装置は、平盤打抜機での打抜き後に表裏面の印刷・箔押し・抜きズレなどの検査をおこなう」と説明し、ピンホール・印刷汚れ・文字化け・バーコード欠陥・文字つぶれなど印刷欠陥を解消する事例も紹介した。

界16カ国に輸出している。とくに弊社の検査機器はシール・ラベル印刷、輪転印刷、オフセット印刷、パッケージ印刷、商業印刷、段ボール印刷、有価証券印刷などの分野に幅広く導入されており、1995年の販売開始から数えて約4000台を納入。コンビニエンスストアは、検査装置を通じて生産された商品の宝庫であり、缶コーヒー、紙パック、ペットボトル、日本酒、おにぎり、パン、菓子、ポスター、壁紙、雑誌、電池、紙おむつ、段ボールなど大半の商品分野をカバーしている」と水上社長は説明した。

大宮支店は2000年に開設(大宮市大門町)したが、陣容の増加に伴い、このあと2度移転し、2019年6月に今回のさいたま市に新社屋を建設した。「当社としては本社ビル建設以来、およそ35年ぶりの自社ビル建設となったわけで、特別に新建築のためのプロジェクトも立ち上げて取り組んできた」だけに、随所に斬新なアイデアが盛り込まれている。

これまで大宮支店は賃貸であったが、今回竣工の新社屋は4階建て。敷地面積が261㎡(約79坪)、延床面積が714㎡、建築面積が188㎡(約56